

各位

株式会社 関西みらい銀行

組織改正について

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行（社長 菅 哲哉）は、10月1日付で下記の通り組織改正を実施いたします。

記

1. 組織改正の目的

本年5月12日に策定した中期経営計画の達成に向けた体制強化等を目的に組織改正を行います。これにより、効率的な本部運営を行うとともにセグメント毎の営業体制を再編することで、一層のお客さまサポート力の向上と営業力強化を図ってまいります。

2. 主な改正事項

<p>中期経営計画 達成に向けた 体制強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業発展サポートを担う部署を法人業務部内へ集約 法人や自営業のお客さまの事業発展に向けたサポート力強化を目的に、同分野に関連する部署を法人業務部内へ集約します。 ・承継サポートを担う部署としてソリューションビジネス部を新設 お客さまの資産や事業の次世代への承継に向けたサポート力強化を目的に、現法人ソリューション部と現みらい安心応援部を統合のうえ、名称をソリューションビジネス部とします。 (資産形成サポートは引き続き個人業務部およびローン業務部が担います。)
<p>お客さま サポート体制 の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法人業務部内に戦略支援グループを新設 新型コロナウイルス感染症対応により設置した現地元企業応援チームについて、お客さまの経営課題に対してより踏み込んだサポートを行うことを目的に、戦略支援グループへ発展的に改組します。
<p>リスク・マネジ メントの促進 (スリーライン ディフェンス の高度化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ローン業務管理室の新設 ローン業務におけるモニタリング機能強化を目的にローン業務管理室を新設します。 ・金融商品管理室への改組・改称 現金融商品販売管理室を個人業務部内室へ改組し、金融商品管理室へ改称します。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本部組織のスリム化・シンプル化、持ち株会社との連携強化 法人・個人ユニットを廃止、CS推進部を廃止し、営業統括部へ機能を集約、現市場国際事務室を市場事務室に改称、お客さま相談室をコンプライアンス統括部内室へ改組します。

以上

関西みらい銀行(新旧対照表)

